

日本語部

Japanese Language Ministry

2024年3月10日

シリーズタイトル: 十字架にある目的

今週のタイトル: イエスにその価値はあるか

マルコの福音書 14:1-11

ブロディ・ローウェン牧師

人生における重要な出来事のために、事前に十分な準備をすることは非常に重要です。途中で不測の事態に見舞われ、計画が頓挫するようなことは避けたいものです。今日の箇所では、一人の女性が、イエスが十字架上で成し遂げようとしている業の準備をしました。彼女は、自分の礼拝行為が何を成し遂げようとしているのか、その全貌を知りませんでした。しかし、イエスはもっと多くのことを考えておられ、そして今、私たちに、イエスのご計画は多くの場合、私たち自身の計画ではないことを示そうとしておられます。

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

1. イエスのために他のすべてを捨てる心
2. イエスのためなら他のどんなこともあきらめる心
3. イエスにその価値はあるか？

マルコの福音書 14:1-11

1 さて、過越祭と除酵祭の二日前になった。祭司長たちや律法学者たちは、なんとか計略を用いてイエスを捕らえて殺そうと考えていた。2 彼らは、「民衆が騒ぎだすといけないから、祭りの間はやめておこう」と言っていた。

3 イエスがベタニアで重い皮膚病の人シモンの家において、食事の席に着いておられたとき、一人の女が、純粋で非常に高価なナルドの香油の入った石膏の壺を持って来て、それを壊し、香油をイエスの頭に注ぎかけた。4 そこにいた人の何人かが、憤慨して互いに言った。「なぜ、こんなに香油を無駄遣いしたのか。5 この香油は三百デナリオン以上に売って、貧しい人々に施すことができたのに。」そして、彼女を厳しくとがめた。6 イエスは言われた。「するままにさせておきなさい。なぜ、この人を困らせるのか。わたしに良いことをしてくれたのだ。7 貧しい人々はいつもあなたがたと一緒にいるから、したいときに良いことをしてやれる。しかし、わたしはいつも一緒にいるわけではない。8 この人はできるかぎりのことをした。つまり、前もってわたしの体に香油を注ぎ、埋葬の準備をしてくれた。9 はっきり言うておく。世界中どこでも、福音が宣べ伝えられる所では、この人のしたことも記念として語り伝えられるだろう。」

10 十二人の一人イスカリオテのユダは、イエスを引き渡そうとして、祭司長たちのところへ出かけて行った。11 彼らはそれを聞いて喜び、金を与える約束をした。そこでユダは、どうすれば折よくイエスを引き渡せるかとねらっていた。

ウィリンドン教会 同時通訳クイックスタート案内

事前に行う事及び持参するもの：

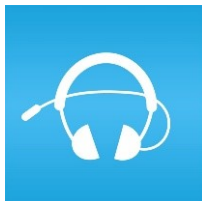
- ・ 自宅で手順 1 を実行します。
- ・ イヤホンをお持ちください。

(イヤホンは鍵かクレジットカードを通訳デスクに預けて借りることもできます)

要注意：周りの人たちに配慮しましょう。イヤホンをしないで携帯電話から聞くことは正しいことではありません。

注意：通訳ネットワークを使用している時にはインターネットに接続できません。

1、アップル App Store または Google Play ストアから「Listen Everywhere」をダウンロードします。



または、このQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



2、「ウィリンドン通訳」Wi-Fi ネットワークを選択してください。ネットワークに接続するためのパスワードはありません。

3、アプリを開き、言語を選択します。